

市民1人あたりに
使ったお金(一般会計)
635,155円
※平成19年度末人口で計算
(28,362人)

公債費

161,318円

民生費

118,778円

衛生費

77,396円

土木費

73,020円

総務費

60,924円

教育費

44,540円

農林水産業費

41,278円

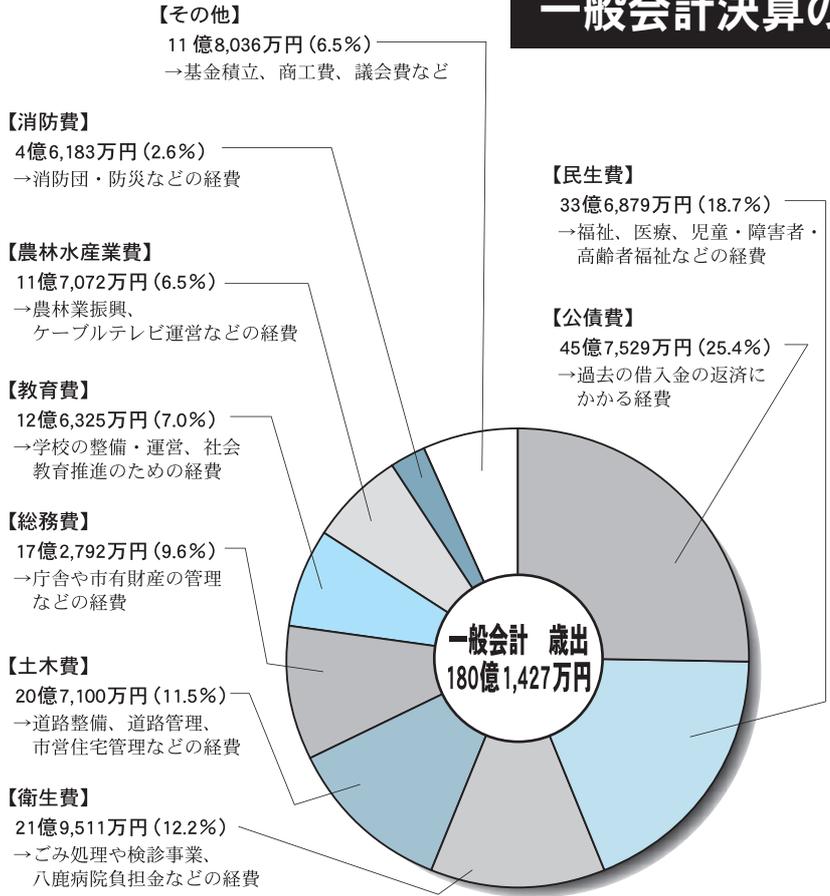
消防費

16,283円

その他

41,618円

一般会計決算の構成



★会計別決算額

		歳入	歳出	差し引き	
一 般 会 計		186億8,116万円	180億1,427万円	6億6,689万円	
特 別 会 計	事 業 勘 定	29億7,118万円	28億7,010万円	1億108万円	
	国民健康保険 建屋診療所施設勘定	5,390万円	5,390万円	0万円	
	大屋診療所施設勘定	1億5,200万円	1億5,200万円	0万円	
	大屋歯科診療所施設勘定	4,021万円	4,021万円	0万円	
	出合診療所施設勘定	9,156万円	9,016万円	140万円	
	大谷診療所施設勘定	9,212万円	8,401万円	811万円	
	南 谷 診 療 所	7,153万円	7,153万円	0万円	
	養 父 歯 科 診 療 所	5,218万円	5,218万円	0万円	
	老 人 保 健	41億8,184万円	42億5,944万円	▲7,760万円	
	介 護 保 険	29億6,836万円	29億5,236万円	1,600万円	
	住宅新築資金等貸付事業	354万円	7,775万円	▲7,421万円	
	土 地 取 得	1,248万円	1,248万円	0万円	
	簡 易 水 道 事 業	9億6,885万円	9億6,675万円	210万円	
	下 水 道 事 業	22億9,194万円	22億9,059万円	135万円	
計 (特 別 会 計)	139億5,169万円	139億7,346万円	▲2,177万円		
		収 入	支 出	差し引き	
企 業 会 計	水 道 事 業	収益的収支	2億2,218万円	2億2,140万円	78万円
		資本的収支	2億1,480万円	2億8,621万円	▲7,141万円
	氷ノ山国際 スキー場事業	収益的収支	1億3,386万円	1億1,980万円	1,406万円
		資本的収支	0万円	5,106万円	▲5,106万円
	農業共済事業	収益的収支	1億1,438万円	1億1,083万円	355万円
計 (企 業 会 計)		6億8,522万円	7億8,930万円	▲1億408万円	

特別会計決算

市の会計には、国民健康保険特別会計、老人保健特別会計、介護保険特別会計、簡易水道事業特別会計、下水道事業特別会計など一般会計とは別に経理を行っている特別会計が9会計あります。

このうち、平成19年度は7特別会計が黒字決算で、老人保健特別会計、住宅新築資金等貸付事業特別会計の2会計が赤字決算となりました。

企業会計決算

企業会計とは、独立採算制を原則とし、企業的特徴の強い事業を行う場合に設置する特別会計のことです。養父市では、水道事業、氷ノ山国際スキー場事業、農業共済事業の3企業会計を設置しています。

平成19年度は、農業共済事業は黒字決算となりましたが、水道事業、氷ノ山国際スキー場事業の2会計は赤字決算となりました。